

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	エンジョイ松阪		
○保護者評価実施期間	R6年 10月 1日		～ R6年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31名	(回答者数) 24名
○従業者評価実施期間	R6年 10月 1日		～ R6年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 11月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちの活動スペースなど十分に確保されている	3つの部屋を子どもたちが過ごす部屋や学習室、運動室など明確に分けて部屋を活用しております。 構造化することにより、子どもたちにも視覚的にも伝わる事が出来ます。	部屋の構造化をすることが出来ているので、それぞれの部屋の強みを活かして子どもたちが安全に楽しく過ごすことが出来るように、遊びの幅を広げて過ごすことが出来るように検討致します。
2	子どもたちが安心感や楽しみをもって通所することが出来ること	日々、子どもたちが楽しく過ごすことが出来るように、子どもたちに合わせた支援を職員間で話し合いを行っています。	現在、事業所で過ごして頂いている子どもたちにとって「できた」や「楽しい」と感じる事が出来る、活動や遊びなどを検討し子どもたちと一緒に寄り添いながら支援することが出来るように検討していきます。
3	子どもたちのニーズや保護者様のニーズに合わせた支援を行うことが出来ること	面談時に保護者様からのお話を伺ったり、相談支援事業所と連携を図り子どもたち一人ひとりに合わせた個別支援計画や支援について検討をさせて頂いております。	今後、より保護者様や相談支援事業所、学校などと連携を図り、子どもたちの「できた」や「成長」を身近に感じる事が出来るように支援を行っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童クラブや児童館などの地域のお子さんたちと交流が持てていない事です。	児童クラブや児童館などの連携を図ることが出来ていない事が現状です。	近くにある児童クラブや児童館の情報を再度確認し、連携を取り交流会が実現できるようにする必要があります。
2	父母の会など保護者様同士での交流会が少ないことです。	保護者説明会を実施させて頂きましたが、保護者様同士での交流会を企画することが出来ていないのが現状です。	長期休暇など、保護者様参加型のイベントを企画したり、保護者様からもニーズをお聞きしながら開催する事が出来るように企画検討を行います。
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	社内にて衛生管理研修などを実施させて頂いております。研修を実施させて頂いておりますが、情報発信など周知出来ない事が現状となります。	非常災害時に向けた避難訓練などをSNSを活用し、情報発信を行っていきます。